

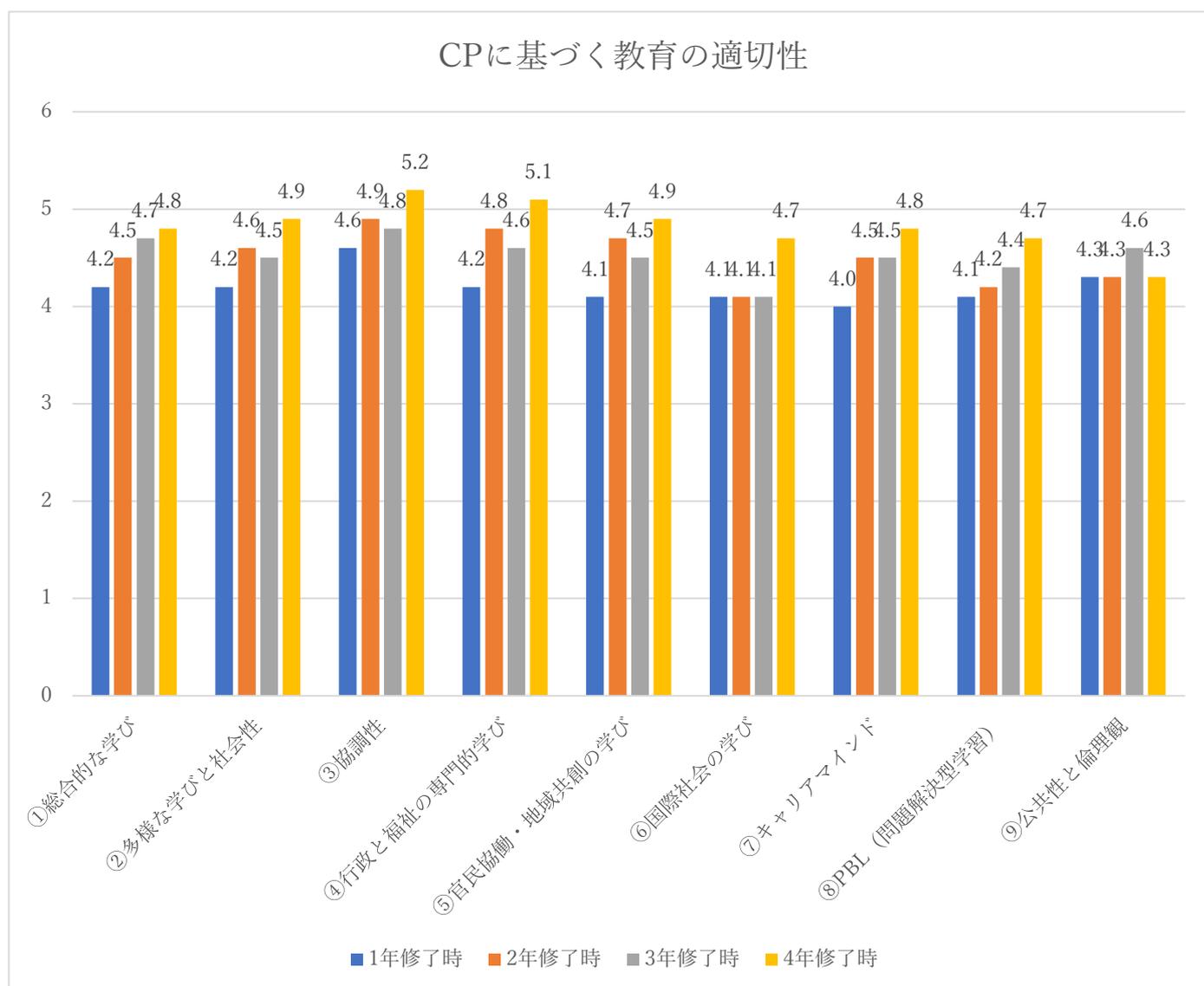
2024 年度 教育課程編成・実施の方針(CP)に照らした教育の取組の適切性に関する検証

総合福祉学部 福祉行政学科

マイステップ・リエゾンポートフォリオ「学びの姿勢ふり返り（学科／研究科専攻の教育課程編成・実施の方針）」のデータを活用して学科 CP を検証した。各学科／研究科専攻の教育課程編成・実施の方針については、本学ホームページの「教育方針」（下記 URL）参照。 <https://www.tfu.ac.jp/aboutus/policy/dswa.html>

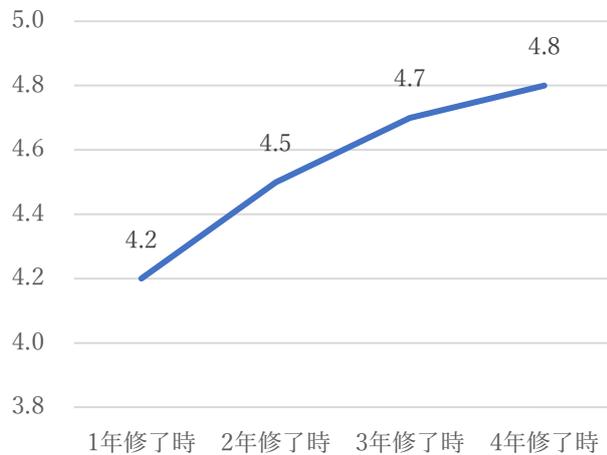
福祉行政学科では、学科カリキュラム・ポリシーに基づき「学びの姿勢ふり返り」として9項目を6件法によって調査し、それらを1～6点に換算して平均値を算出した。学科 CP に謳う①目標に応じた学修デザインに基づく総合的な学び、②多様な学びと社会性、③協調性、④行政と福祉の専門的学び、⑤官民協働・地域共創の学び、⑥国際社会の学び、⑦キャリアマインド、⑧PBL（問題解決型学習）、⑨公共性と倫理観、の9つの教育課程の要諦を学生が意識的に学修しているかを調査し、その浸透度合いを測定した。

「教育の取り組みの適切性」を測るため24年度在籍全学生を母体とし、それぞれの「一年終了時」「二年終了時」「三年終了時」「卒業時」に別けて集計した。そのためそれぞれの回答人数は78名、30名、21名、18名となっている。

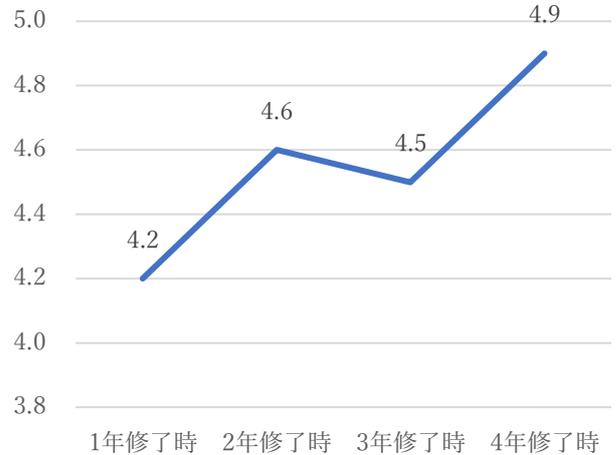


これを見ると、項目別のばらつきはあるが、概して年次が進むごとに学科カリキュラムが学生に意識化されていることがわかる。キャリアを意識し始める3年時以降は意欲が高まり、学科カリキュラムの方針が意識化されて学習している様子がうかがえた。次に、項目ごとの年次比較を掲げる。但し上記のようにこの母数には「4年生の1,2,3年時」「3年生の1,2年時」「2年生の1年時」を含めていることを重ねて補足しておく。

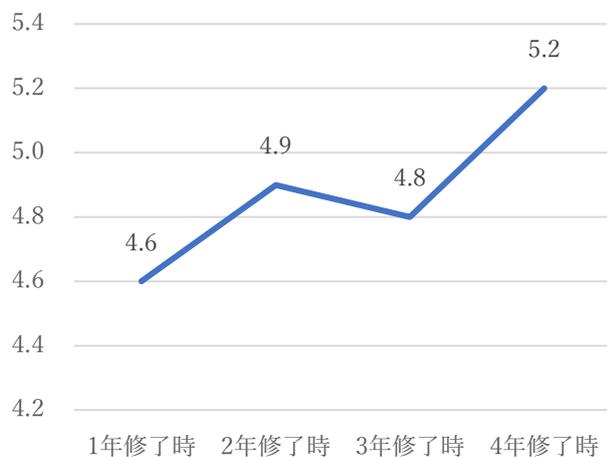
①総合的な学び



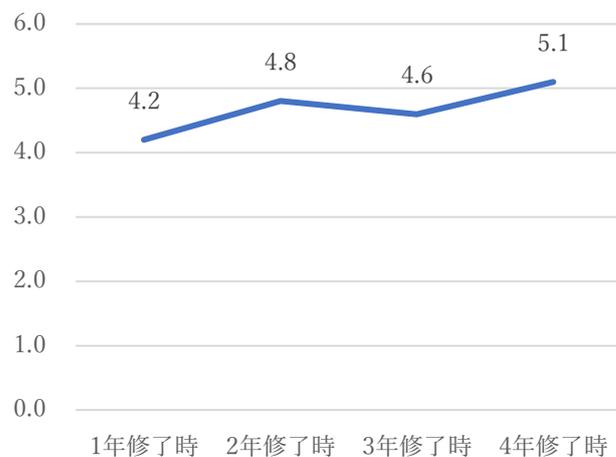
②多様な学びと社会性



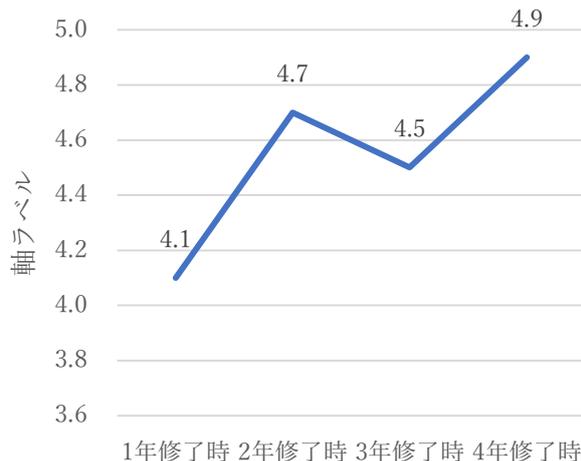
③協調性



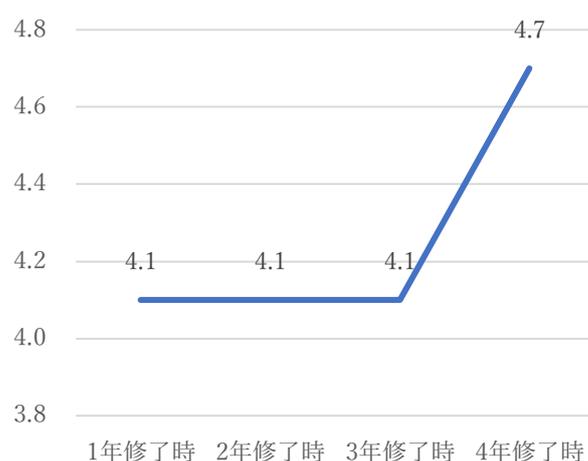
④行政と福祉の専門的学び



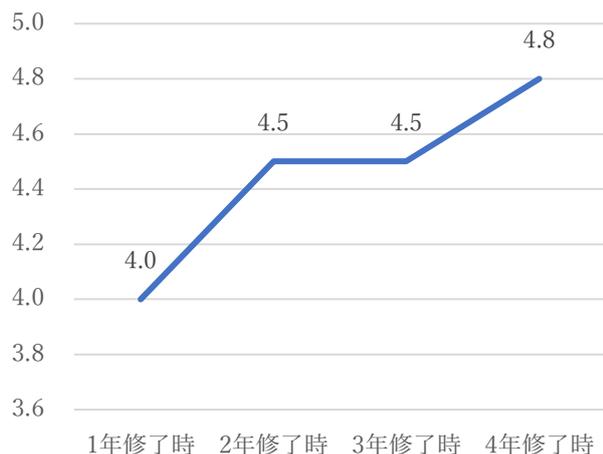
⑤官民協働・地域共創の学び



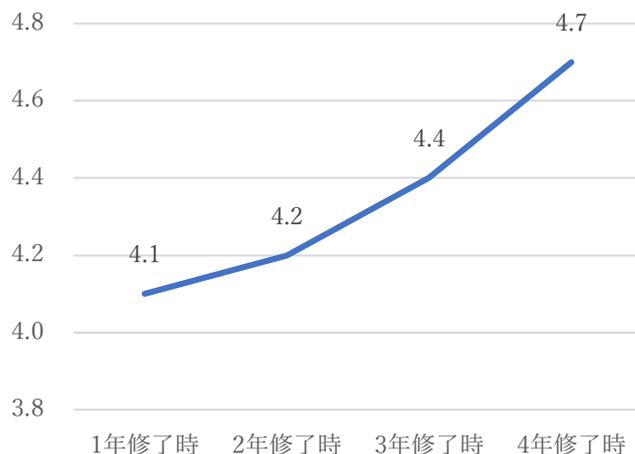
⑥国際社会の学び



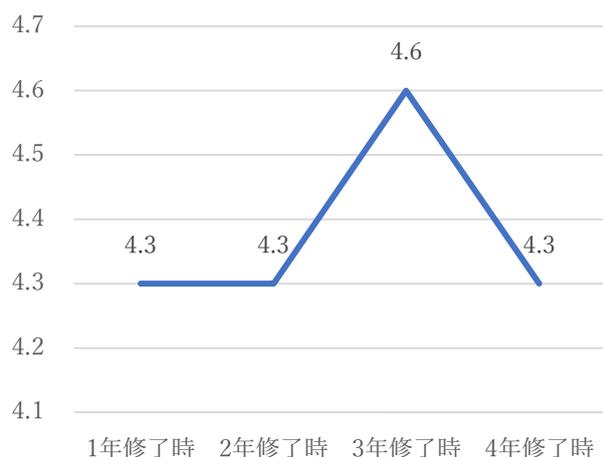
⑦キャリアマインド



⑧PBL（問題解決型学習）



⑨公共性と倫理観



初年次は基盤教育科目が主で学科専門科目は多く配当されていないことから、多くの項目で数値が低い。これは大学設置基準上やむを得ないし、2年次以降にそれら項目が上昇していることから初年次教育に大きな問題があるとは考えにくい。学年が進むにつれて、上記のようにカリキュラム・ポリシーが学生に意識化され、そのスコアも高まっている。

但し、項目別に細かく見ると、①総合的学びや⑦キャリアマインドは、学年が進むにつれて学修効果が表れている一方、②多様な学びと社会性、③協調性、④行政と福祉の専門的学び、⑤官民協働・地域共創の学び、については2年次をピークに3年次には一度落ち、その後に再度上昇に転じている。⑨公共性と倫理観、が4年次に低下する理由も含めて学科で討議し、カリキュラムに起因するものかを検討していく。⑥国際社会の学びに関しては、4年次迄は一貫して低調で4年次に伸びるが、これは就職関係が落ち着いたことで広い視野をもつ余裕が生まれたことに起因すると思われる。

以上を踏まえた上で、今後も4年間のカリキュラム、特に初年次教育を継続して検討していきたい。

【自由記述】

- ・もっと真剣に取り組みたいですと思いました。
- ・1年次の後期は前期に比べてあまりよくなかったので2年次には切り替えていきたいです。

- ・福祉専門職課程では3年生になると実習が始まるため、基礎ができて当たり前という今までより一段階上のフェーズに突入すると思う。加えて、3年生の6月には公務員試験まで1年になるため、基礎知識の定着を図るとともに、積極的に関心をもって学びを深めていきたい。また、今後の進路についても、入学当初は考えていなかった大学院進学も視野に入れているため、早めに具体的なプランの再作成を行い、行動に移していきたい。防災士や宅地建物取引士の資格の勉強に取り組んだ
- ・授業に対する自分の姿勢は良かったと思います。来年も良い姿勢で授業に臨みたいです。
- ・インターン情報を調べることはするが、不安でキャリアセンターなどに聞きに行きたいと思うがあと回しにして挑戦できていないため、3年は後回しにせず、挑戦したいと考える。
- ・公務員試験のための勉強を少しずつ進めて行きたいと思います。また、宅建を今年こそはとれるように頑張りたいです。
- ・今年度は図書館実習に参加し、司書の講義で学んだ知識を活用しながら、現場の業務や雰囲気を学ぶことができた。アルバイトを通して社会経験を積むことじやできたが、ボランティア活動にはあまり参加することができなかつたため、4年次は積極的に参加できるようにしたい。また、4年次は最後の大学生活となるため、興味のある講義を履修したり、学生中だからできることに挑戦したい。MOSのwordの資格をまだ取れていないため、在学中に取得できるよう計画的に学習したい。
- ・今年度は授業数が少なく、課外活動や就職活動が中心だったが多方面で学ぶことができた。大学生活の集大成としてこれまで学んできたことを発揮することができて、非常に有意義な時間になった。
- ・アンケートの結果が2が多くなつてしまったので、少しずつ勉強していくごとに、年代を重ねていく上で点数も上げていきたいです。
- ・関心持って取り組んでいきたい。
- ・まだ全ての項目を平均的な力しか身につけていないと思いました。様々な知識に関心を持ち、社会貢献できるような力をつけていきたいです。
- ・3年次は講義で得た専門的な知識を、実習や課外活動、アルバイトなどで活用することを意識した。4年次は履修する講義が少なくなるため、1~3年次に学んだことを振り返り、普段の生活に活かしたい。